暴風警報・大雨警報などの発令、地震などの対応について

※ この用紙はご家庭で保管していただきますよう、よろしくお願いいたします。

1 「名古屋市」に暴風警報などが発表されている場合は、次の措置をとります。

<暴風警報、特別警報が発令された場合>	<避難勧告・避難指示が発令された場合>
<p>午前6時前に発令された場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警報が解除されるまでは登校を見合わせる。 ○ 警報が解除されたとき <ul style="list-style-type: none"> ・ 午前6時までに解除された場合 → 平常の授業。 ・ 午前6時～11時までに解除された場合 → 午後の授業のみ実施。午後1時までに登校する。 ・ 午前11時以降も解除されない場合 → 当日の授業を中止。(部活動も中止) 	<p>午前6時前に発令された場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 避難勧告、避難指示が解除されるまで登校を見合わせる。 ○ 避難勧告、避難指示が解除されたとき <ul style="list-style-type: none"> ・ 午前6時までに解除された場合 → 平常の授業。 ・ 午前6時～11時までに解除された場合 → 午後の授業のみ実施。午後1時までに登校する。 ・ 午前11時以降も解除されない場合 → 当日の授業を中止。(部活動も中止)
<p>午前6時以降に発令された場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 登校前及び登校中に警報が発令された場合 → 登校を見合わせる。 登校中の場合は、そのまま登校させ、その後は在校中に準じた措置とする。 ○ 下校中に発令された場合 → 下校中はそのまま下校する。 ○ 在校中に発令された場合 → 速やかに下校。通学路や気象状況などによって学校に待機をする場合もある。 <p>※ 通学路や気象状況に配慮して下校時刻を決定する。(ランチ中止の場合もある)</p> <p>※ 「メール配信システム」などで各家庭に情報を配信する。</p>	<p>午前6時以降に発令された場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 登校前及び登校中に警報が発令された場合 → 登校を見合わせる。 登校中の場合は、そのまま登校させ、その後、在校中に準じた措置。 ○ 下校中に発令された場合 → 下校中はそのまま下校。 ○ 在校中に発令された場合 → 学校に待機。 <p>※ 避難勧告、避難指示が解除されるまでは原則、生徒は学校に待機をする。</p> <p>※ 保護者へ直接引き渡しをする。</p> <p>※ 引き渡し後、自宅あるいは避難所への移動については保護者の判断で行う。</p> <p>※ 「メール配信システム」などで各家庭に情報を配信する。</p>
<大雨警報・大雪警報・洪水警報が発令された場合>	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 登校時に警報が発令されている場合は、通学路の安全、地域の状況等から判断して登校を見合わせる場合もある。 ○ 登校を見合わせる場合は、午前7時30分までに各家庭へ連絡がいくよう「メール配信システム」などで情報を配信する。 ○ 下校時に警報が発令されている場合は、通学路の安全、地域の状況等から判断して下校を遅らせることもある。 	

※ 教育委員会が前日に休校を決定した場合、平日・土日祝問わず、前日午前12時までに教育委員会より「メール配信システム」「教育委員会ホームページ」で休校をお知らせします。

2 地震の発生や「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合は、次の措置をとります。

※ 日頃から、通信手段が遮断されたことを想定し、避難場所や避難経路などをご家庭で話し合っておいてください。

(1) 震度5以上の地震が発生した場合

① 在宅時	学校から連絡があるまで授業はなし。自宅で待機するか、避難所へ避難する。
② 登校中	原則、そのまま登校する。その後「在校時」に準じた対応をする。
③ 在校時	原則として学校で待機させ、学区の状況を確認後、保護者への引き渡しをする。
④ 下校中	原則、そのまま下校する。その後「在宅時」に準じた対応をする。

(2) 「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意・巨大地震警戒）」が発表された場合

① 在宅時	特に学校から連絡がない限り授業が行われるので、通常通り登校する。
② 登校中	原則、そのまま登校する。その後、「在校時」に準じた対応をする。
③ 在校時	通常通り授業を行う。 ※ 巨大地震注意や巨大地震警戒と判断された地震によって、さらなる被害の危険性がある場合は、保護者への引き渡し、または、緊急下校を実施する場合がある。
④ 下校中	原則、そのまま下校する。その後「在宅時」に準じた対応をする。

※ 「**巨大地震警戒**」の場合、**野外教育・修学旅行・その他の校外学習は、次のような措置をとります。**

- ・ 出発前の場合は、出発を中止する。
- ・ 出発後（活動中）の場合は、直ちに活動を中止して、生徒を避難させるなど安全な場所で待機させる。関係各所と連携して情報収集し、帰路の安全が確認できた段階で、帰路に就くようにする。

※ 「**巨大地震警戒**」の場合、**部活動は原則として1週間中止とします。**

3 Jアラートを通じて緊急情報が出された場合は、次の措置をとります。

(1) 愛知県に、「①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」が出された場合

① 在宅時	自宅で安全確保。続報によって安全が確認できたら、登校。
② 登校中	近くの建物等で安全確保。続報によって安全が確認できたら、そのまま登校。
③ 在校時	学校で安全確保。
④ 下校中	近くの建物等で安全確保。続報によって安全が確認できたら、そのまま下校。

(2) 「①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」に引き続き、「⑤直ちに避難することの呼びかけ」「⑥破壊情報」「⑦落下推定情報（日本の領土・領海に落下）」が出された場合

引き続き屋内に避難する必要があるため、自宅待機中の場合は、登校を見合わせ、安全が確認されるまで、休業とします。

学校に児童生徒等がいる場合は、安全が確認されるまで、学校で待機させます。

登下校中の場合は、安全確保に努めるようお話しください。

いずれの場合も、Jアラートによる続報に注意することが大切です。

(3) 「①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」に引き続き、「②通過情報・避難の呼びかけの解除」「③落下推定情報（日本の領海外の海域に落下）」「④避難の呼びかけの解除」「⑧避難呼びかけの解除」が出された場合

屋内に避難する必要がなくなるため、自宅待機中の場合は、学区内の安全を確認し、「なごやっ子」あんしんメール等で、登校する時刻等についてお知らせします。

学校に児童生徒等がいる場合は、通常授業となります。